

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2023. 11



コニカミノルタ (A3+/カラー) AccurioPress C84hc



中国・富士フイルムビジネスイノベーション
(A3/カラー) Apeos C2450 S



米・シャープ (A4/モノクロ) BP-B550WD



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

【特集3】「決算」より抜粋

1. 主要メーカー7社におけるプリンティング事業の業績比較

1) 売上高 (2020-2023 年度上期、キヤノンのみ 1-9 月期累計)



2) 営業利益 (同)



各社、売上高については回復しましたが、メーカー別で見ると、キヤノンは原材料高などコロナ前の水準と比較すると厳しくなりましたが、少とはなっていない。

【特集2】「Formnext 2023 (写真速報)」より抜粋

1. Formnext 2023 について

1) 概要

Formnext は世界最大規模のアディティブ・マニュファクチャリングと産業用 3D プリンティングの展示会。

2) 基本データ

- ・開催期間：2023 年 11 月 7 日～10 日 (4 日間)
- ・会場：メッセフランクフルト国際見本市会場ホール 11-12
- ・主催：Mesago Messe Frankfurt GmbH
- ・展示スペース：54,000 m²
- ・出展企業数：859 社 (ドイツ 100 社)
- ・来場者：32,851 人

2. 展示会写真速報



Formnext 2023 はメッセフランクフルトで開催された。上記写真はホール 11-12 の入り口付近の様子。

【特集1】「RemaxWorld Expo 2023」より抜粋

1. RemaxWorld Expo 2023 について

1) 概要

RemaxWorld Expo は、プリンタ/複写機の消耗品アフターメーカーによる世界最大の展示会。中国広東省珠海市で毎年開催されており、中国の主要な消耗品メーカーが一堂に会する。2007 年に第 1 回を開催して以来、今回で 16 回目。主催は珠海再生時代文化传播有限公司 (英文: Recycling Times Media Corporation)。



2) 基本データ

- ・開催期間：2023 年 10 月 12 日～14 日 (3 日間)
- ・会場：珠海国際会展中心 (敷地面積 26 万 9,000 m²、東京国際展示場とほぼ同等)
- ・出展企業数：362 社
- ・来場者数：非公表 (2021 年は 7,000 人以上)



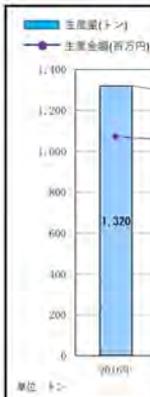
《会場の珠海国際会展中心》

「生産情報」より抜粋

■生産情報■

P-生産移管-関東電化工業-1

関東電化工業はトナー用キャリアの生産を現在の洪川工場（群馬県）から子会社の関東電化ファインテック（三重県、旧社名：森下弁柄工業）に移管することを決めた。11月10日に発表した「中期経営計画の見直し」の中で同製品の生産移管を公表して、資源の有効活用と化学品事業（フ



同社の2022年産金額は同104.2億円、2023年は生産量発表した2024年業部門の売上高は4,500万円と前年

「実販情報」より抜粋

■実販情報■

F-カラーMFP(A4)-キヤノン-9

キヤノンの複写機ベースのA4カラーMFP(21~30ppm)の実販情報である。コロナ禍の影響で2022年は対前年5%のマイナスとなったが、2023年は2021年レベルに戻りつつある。

主な機種名	スピード (ppm)	販売 エリア	出荷台数(台)		
			'21	'22	'23Q2
imageRUNNER C1225/C1325 imageRUNNER ADVANCE C250 C255 C256 C257 C259	25/25ppm (Color/Mono)	海外			
合計					

<機種概要>

キヤノンの21~30ppmをターゲットとした商品とA4MFPであり、日本市場は、上位機(35ppm機)と同等である。

スキャナーのフィーダーに対応となっている。解像度600dpiで、原稿収容枚数は10.1"サイズのカラー対応で給紙枚数は、標準で650枚となり、大量処理にもFAX、無線LANは、オフWindowsPCベースとhp PCL XPSも直接プリント可能な、WindowsPCやMacはもちスマートフォンを含めた幅また、クラウド環境への対応によって実現している。カフイスのベーシックA4MFP

<販売台数>

本商品は、コロナの影響2022年~2023年上期、月間3,100台に引けを取らず、ブラ定化が図れていると思われる

「新製品及び消耗品情報」 【国内】<プロ/業務向け>より抜粋

■新製品及び消耗品情報■

【国内】

<プロ/業務向け>

N-カラープロダクションプリンタ(A3+) - コニカミノルタ-2

商品名	AccurioPress C84hc			
標準価格	9,402,000円			
発売年月	2023年11月10日			
出力サイズ	A3+			
スピード	カラー・モノクロとも81枚/分(A4)			
複合状況	コピー	プリンタ	FAX	スキャナ
(※はオプション)	×	○	×	×
目標販売台数(国内)	(弊社推定) 15台/年			



AccurioPress C84hc

【位置付け】

新規	「AccurioPress C84hc」は、2018年11月に発売した「AccurioPress C83hc」(805万円、カラー・モノクロとも81ppm)の後継機。前任機同様、モニター画面に近い鮮やかな色合いを表現できるハイクロマトナー(高彩度トナー)を採用。3,600dpi相当×2,400dpiの高解像度出力(前任機は3,600dpi相当×1,200dpi)に対応したほか、断裁などの後処理、検品検査、用紙設定などを自動で行うオプション群を新たに追加した。
後継	
その他	
OEM受	

【販売ターゲット】

ターゲット	商業印刷分野及び企業内印刷分野向け。特にフォトブック用途中心。
-------	---------------------------------

【製品ラインアップと競合機】

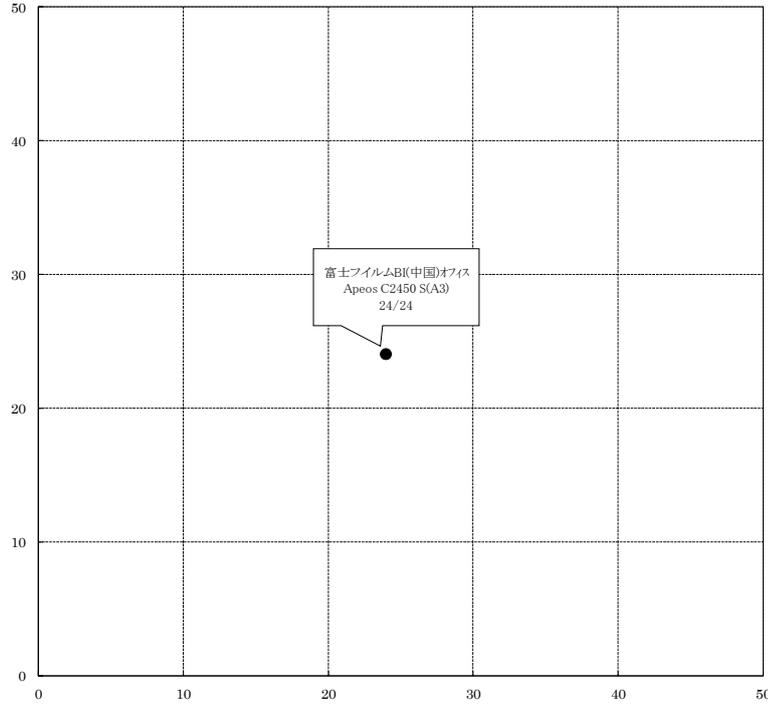
機種名	発売日	価格 (万円)	プリント スピード (枚/分)	解像度 (dpi)	メモリー (MB) ※オプション時	給紙 容量 (枚)
AccurioPress C84hc	23.11	940.2	C81M81	3,600相当× 2,400	16,000	15,390
競合機	色の彩度を高めるといったコンセプトは弊社独自のもの。現状では競合機は見当たらない。					

2023. 11 Executive Summary

[今月の新製品]

1. カラーMFP (A3・・・●、A4・・・▲)

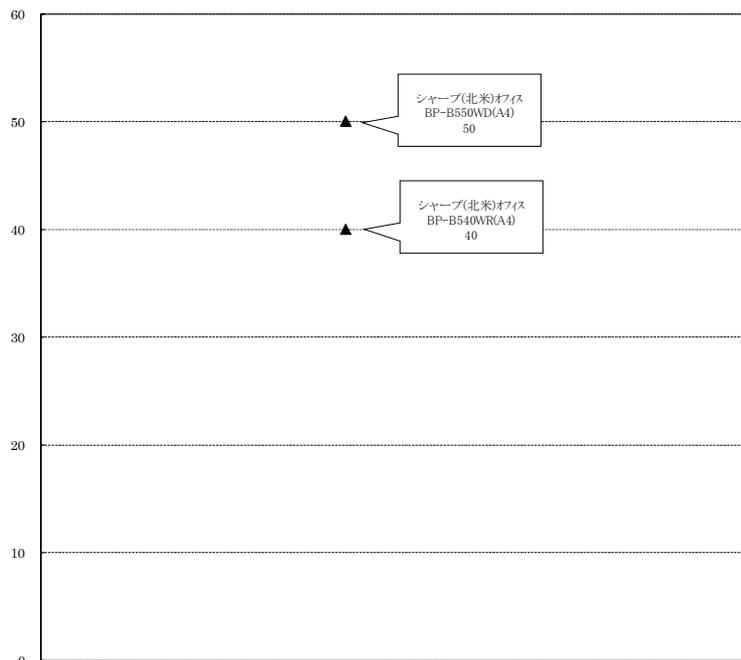
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

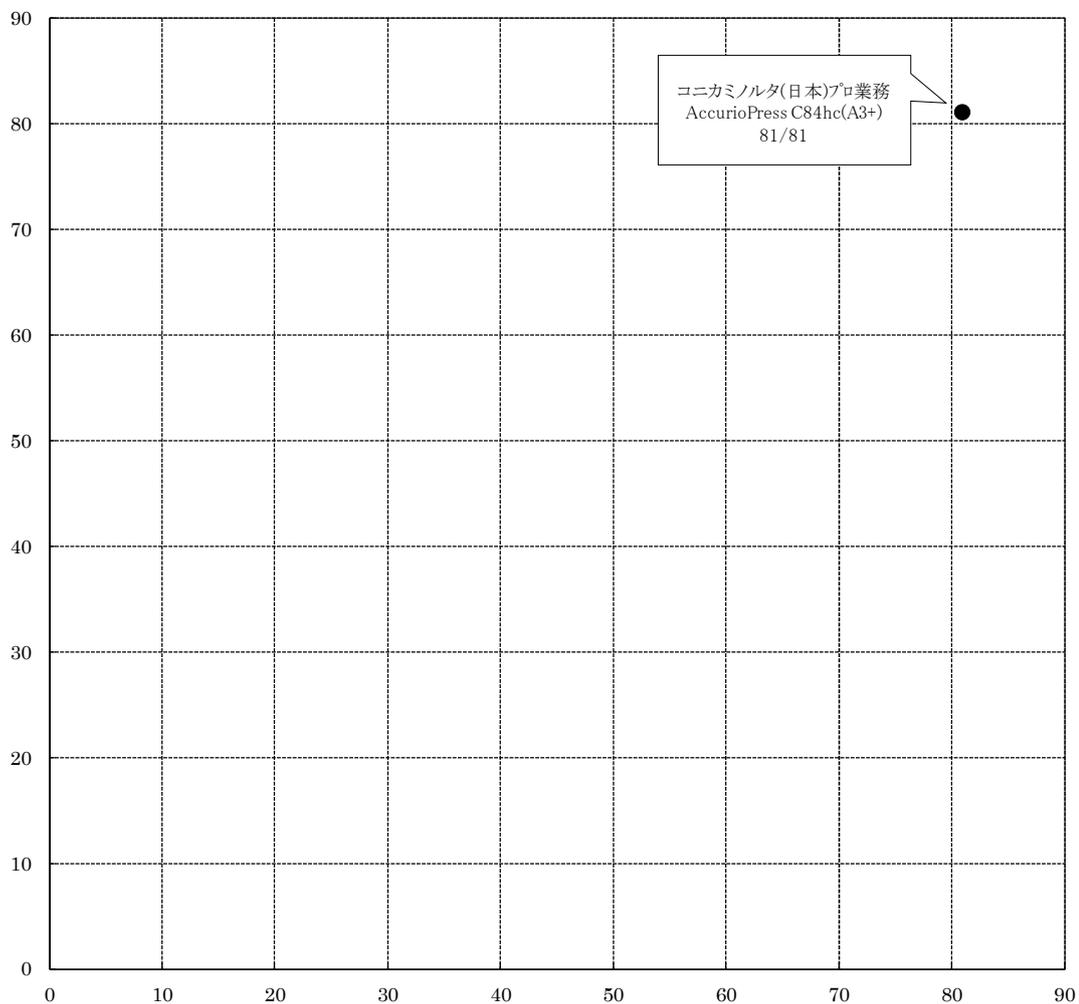
2. モノクロ MFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. カラープロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●)

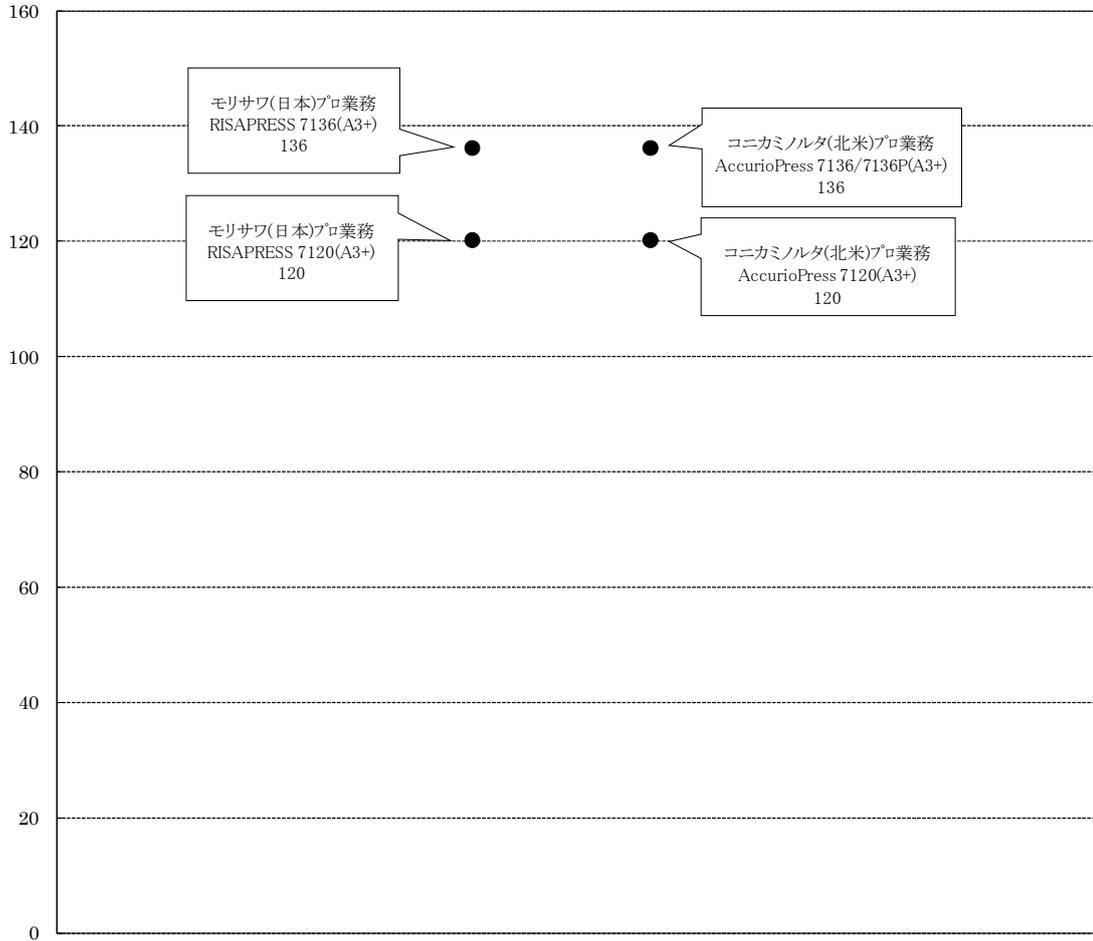
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

4. モノクロプロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●)

モノクロ (PPM)



2023年11月号目次

■ 特集 ■

特集1 - RemaxWorld Expo 2023	1
1. RemaxWorld Expo 2023 について	2
2. トナーメーカーの出展状況	4
3. 感光体メーカーの出展状況	13
4. トナーカートリッジメーカーの出展状況	16
5. 中古 MFP 業者の出展状況	18
6. 出展社リスト	20
特集2 - Formnext 2023 (写真速報)	23
1. Formnext 2023 について	24
2. 展示会写真速報	24
特集3 - 決算	31
1. 主要メーカー7社におけるプリンティング事業の業績比較	32
2. 各社	33
[1]キヤノン [2]リコー [3]富士フイルムホールディングス	
[4]コニカミノルタ [5]セイコーエプソン [6]ブラザー工業	
[7]京セラ [8]シャープ [9]東芝テック [10]沖電気工業	

■ 実販情報 ■

F-カラーMFP (A4) - キヤノン - 9	45
(imageRUNNER C1225 他)	
F-カラーMFP (A4) - リコー - 6	46
(IM C300 他)	
F-カラーMFP (A4) 京セラドキュメントソリューションズ - 6	47
(TASKalfa 307 他)	
F-カラープリンタ/MFP (A4) - ブラザー工業 - 4	48
(DCP-9030 他)	

■ 新製品及び消耗品情報 ■
〔国内〕

<プロ/業務向け>

N-カラープロダクションプリンタ (A3+) - コニカミノルタ - 2	49
(AccurioPress C84hc)	
N-モノクロプロダクションプリンタ (A3+) - モリサワ - 1	55
(RISAPRESS 7136/7120)	

〔北米〕
<オフィス向け>

N-モノクロMFP (A4) -米・シャープ-3	57
(BP-B550WD/B540WR)	

<プロ/業務向け>

N-モノクロプロダクションプリンタ (A3+) -米・コニカミノルタ-2 ...	63
(AccurioPress 7136/7136P/7120)	

〔中国〕
<オフィス向け>

N-カラーMFP (A3) -中国・富士フイルムビジネスイノベーション-6	65
(Apeos C2450 S)	

■ 生産情報 ■

P-生産移管-関東電化工業-1	70
(キャリアの生産を渋川工場から子会社の関東電化ファインテックに移管)	
P-プリンター至像 (Lenovo Image) -1	71
(プリンタ出荷台数・出荷金額推移/「2023年版中国市場調査」より)	
P-ローラー-Sang-A Frontec-1	72
(ベルト出荷本数・生産金額推移/「2023年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	

■ その他情報 ■

O-戦略的提携-リコー/Scodix-1	73
(Scodixと米リコーが戦略的提携を締結)	
O-協業-リコー/シーメンス-1	74
(リコーと米シーメンスが金属3Dプリンティングソリューションの開発で協業)	
O-合弁会社-富士フイルムビジネスイノベーション-1	75
(富士フイルムBIとスターティアが合弁会社を設立)	
O-レバレッジドローン-ゼロックス-1	76
(ゼロックスが5億ドルのレバレッジドローンによる借り入れを実行)	
O-ビジネスインクジェット-セイコーエプソン-1	77
(エプソンUKがビジネス用プリンタの保証対応期間を最大8年に延長)	
O-デジタル印刷機-コダック-1	78
(コダックが米印刷会社に「Kodak Prosper 7000 Turbo Press」を初納入)	
O-インクジェット印字ヘッドユニット-理想科学工業-1	79
(パッケージング市場向けに「インクジェット印字ヘッドユニットC1」を発表)	
O-中国企業インタビュー-inkj Digital-1	81
(中国のインクジェット印刷機メーカーにインタビュー)	
O-統計-JBMIA-3	84
(「2023年複写機・複合機の第3四半期出荷実績」を発表)	

○－展示会－Canon EXPO 2023－1	8 5
(キヤノンが 8 年ぶりの技術展示会で最新技術を公開)	

○－業界関連情報－各社－1 1	9 0
キヤノンの特許を侵害するトナーカートリッジが Amazon から削除／コニカミノルタとラックスビジョンが戦略的業務提携／富士フイルムビジネスイノベーションがランダムプリント提供開始／小森コーポレーションがつくばプラント内に PE 要素技術開発センターを設立／リコーがイノベーションの創出に向けてファンドを設立／リコーの植物由来の新素材「PLAiR」製食品容器がイトーヨーカドーの実証実験に採用／PFU が AI-OCR ソフトウェア「DynaEye」シリーズの新商品の販売開始／日本板硝子が 300μm の極細素子を用いた SELFOC Lens Array 「SLA 5EG」の開発に成功／ブラザーが用紙裁断機能のついたインクジェットプリンタを発表／米 Xante が新 DTF システムを 2024 年にリリース予定／エレフアンテックが ICT 業界大手の台湾企業 LITEON との協業 MoU 締結を発表	

統計速報

統計全体のあらまし	1 0 1
複写機統計（生産／受入の内訳／販売／月末在庫）	1 0 2
プリンタ統計（生産）	1 0 6
事務用機器輸出統計	1 0 7
（ネットワーク対応 MFP／単機能機）	
事務用機器輸入統計	1 1 0
（ネットワーク対応 MFP／単機能機）	

月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2023.10	<ul style="list-style-type: none"> ・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国3Dプリンタ市場:中国における3Dプリンティング技術発展の歴史を概観し、同市場を牽引する主力メーカーの動向及び中国3Dプリンタ市場全体を考察。
2023.9	<ul style="list-style-type: none"> ・プロダクションプリント(PP本体・PP向けトナー)の最新市場動向:主要メーカーの2022年最新出荷台数実績や製品レンジ別の市場動向、PP向けトナーの生産量動向を概説。
2023.8	<ul style="list-style-type: none"> ・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2023年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2023.7	<ul style="list-style-type: none"> ・ITMA 2023:同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。 ・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2023.6	<ul style="list-style-type: none"> ・中国Ninestarの企業分析:Ninestarの徹底分析を実施。レーザープリンタや互換消耗品の売上高や出荷数量推移をまとめたほか、部材の主要調達関係も整理している。 ・ITMA 2023(速報版):展示会の主要6社の出展状況を写真速報版で掲載。
2023.5	<ul style="list-style-type: none"> ・Interpack 2023:ドイツでの同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポートする。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年度(キヤノンは2022年12月期)の決算と2023年度見通しを概括。
2023.4	<ul style="list-style-type: none"> ・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。感光体需要の頭打ちに加え、原材料価格やエネルギーコストも高止まりしており、今後は技術力だけではなくコスト力も含めた感光体メーカーとしての総合力がより重要となると考察。
2023.3	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2022年実績)を報告。
2023.2	<ul style="list-style-type: none"> ・全世界の複写機・複合機(MFP)出荷動向:全世界及び地域別の出荷動向、カラー化の進展状況、サイズ別の出荷状況、主要メーカーの最新動向などを概説。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を取り上げた。
2023.1	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:同業界の状況をレポート。 ・プリンテッドエレクトロニクス・コンファレンス:プリンテッドエレクトロニクス市場の印刷方式を概観しながら、韓国、オランダ、フィンランドで開催された展示会を写真速報で紹介。
2022.12	<ul style="list-style-type: none"> ・IGAS 2022:主要出展企業と出展状況等をレポート。 ・複合機・プリンタ業界における2022年の振り返りと2023年の展望:本誌で取り上げた2022年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2023年の業界を展望する。
2022.11	<ul style="list-style-type: none"> ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~9月期(中間期※キヤノンは1~9月期)の決算を概括。 ・JIMTOF 2022:AM(Additive Manufacturing)エリアに出展した3Dプリンタ関連メーカーを中心にレポート。
2022.10	<ul style="list-style-type: none"> ・Labelexpo Americas 2022:展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。(現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施)
2022.9	<ul style="list-style-type: none"> ・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。近年、市場全体が縮小に向かう中、事業売却・アウトソーシング等様々なトナーの今後の可能性をレポート。 ・サイン&ディスプレイショー 2022:9月1~3日に東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況をレポート。
2022.8	<ul style="list-style-type: none"> ・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2022.7	<ul style="list-style-type: none"> ・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。 ・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。
2022.6	<ul style="list-style-type: none"> ・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2022.5	<ul style="list-style-type: none"> ・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。
2022.4	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2021年実績)を報告。 ・InPrint Munich 2022:3月15~17日にドイツのミュンヘンで開催された、主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022の主要メーカーの出展状況を報告。
2022.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。
2022.2	<ul style="list-style-type: none"> ・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	<ul style="list-style-type: none"> ・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	<ul style="list-style-type: none"> ・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

刊行日・価格の
変更があります

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2023年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)		
《定期刊行物》							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 (PDF版) 月会費：¥60,000 (PDF版)	毎月 20日	\$7,000 (PDF版) \$600 (PDF版)	毎月末	¥800,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～ (PDF版)	2021年 7/27～			
《2023年刊行予定物》							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる 感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/22	\$5,200 (PDF版)	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	注文対 応		日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の 将来性分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	7/28	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場(ハードウェア・消耗品)] 『中国企業の台頭により競争が激化する 中国市場の徹底分析』 (222頁)	¥300,000 (PDF版)	8/29	—	—			
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧] 『ものづくりのスマート化を切り拓く インクジェット業界の最新市場動向』 (389頁)	¥500,000 (PDF版)	10/27	\$5,000 (PDF版)	12/8 予定	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧] 『変革期を迎えたプリンティング業界の将来性分析』 <標準版(メーカー別総合分析版)> <標準版>+<長期予測特別版>	¥600,000/ ¥700,000 (PDF版)	標準版： 12/22 予定 特別版： 12/26 予定	—	—			
《その他の刊行物》							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数と トナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000 (PDF版)	2020年 12/23		日 英	
* 2020年版 [緊急レポート (コロナショックと業界大規模再編)] (240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる 事務機業界の地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000 (PDF版)	2020年 6/19		日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500 (PDF版)	2014年 10/31		日 英	